

表1 シナリオ (SP用)

患者：

UY 48才 男性 会社勤務

場面設定：

内科外来に降圧剤の内服がきれて来院された。タバコ臭がある。患者とは初対面である。

カルテには20本/日と書いてある。他に待っている患者は今のところいない。主治医からはいつも禁煙をすすめられている。

医師役から尋ねられたら話す内容：

1) タバコが好きな理由

→仕事が忙しい時や仕事が一段落ついた時に昼休みに職場の喫煙所で同僚たちと吸うことが多い。(ストレス)

→食後の一服がおいしい。(くつろぎ)

→止めるとイライラするだろう。(ニコチン切れ)

2) タバコで気になること。

→家庭では娘や妻が、部屋の中で吸うのを嫌がる。(臭い)

→妻が肝硬変で通院中でそれも心配である。(副流煙?)

→実家の父が肺癌で亡くなっており、みていてつらかった。

患者背景：

1. アルコール、コーヒーはあまり飲まない。

2. 仕事；最近現場の仕事から、管理職についたために緊張が多い。

3. これまで禁煙を試みたことはない。

既往歴：

12歳 急性虫垂炎の手術

家族歴：

妻、娘の三人暮らし

母は80歳で健在

父は80歳で肺癌で3年前に死亡

医師役の質問に対する対応上の注意点

1. 尋ねられたら一つだけ答えてください。(2~3項目全てを答えてしまう必要はありません)

2. 禁煙したい気持ちの強さはスケールで尋ねるので0から100までの値で答えてください。